

都心で市の魅力をPR もっと知ってよ！ 那須塩原のイイところ



写真：5月9日に東京・池袋サンシャインシティで行われたキック
オフイベント。訪れた来場者でにぎわうイベントステージ



市の魅力を多くの人に伝えるために

那須塩原市定住促進キックオフイベント チャレンジing 那須塩原

5/9 10:00 ~ 19:00

👉 開催レポート

東京・池袋のサンシャインシティ噴水広場で行われたキックオフイベント。たくさんの市民の協力もあり、1日で約2万人が来場する噴水広場は大勢の人でにぎわいました。

ステージでは、牛乳での乾杯を皮切りにキッズダンスのパフォーマンス、アマチュアバンドのライブ、那須塩原ブランド品をかけたご当地キャラとのじゃんけん大会、芸能人を招いてのトークステージなど、盛りだくさんのイベントが行われました。俳優・杉浦太陽さんや市内出身の女優・平山あやさんなどをゲストに迎えたトークステージでは、地方での暮らしの魅力をテーマに地元ならではのローカルな話題が飛び交い、うなずきながら聞き入る来場者。その後、歌手・TEE^{ティエ}さんが持ち前の歌唱力で計4曲のラブバラードを披露し、会場を盛り上げました。

広場の周辺には、イチゴや牛乳など特産品の試食・試飲、那須塩原ブランド品や農産物の販売、子育てや観光などの情報、雇用や住宅の相談など、さまざまなブースを設置。訪れた家族連れやカップルなどから「野菜が本当においしい」「意外と東京から近いんですね」「行ったことはなかったが、旅行で一度訪れてみたい」といった感想を聞くことができました。

テレビ番組の収録で那須塩原を訪れた際、大根料理のおいしさに感動したエピソードを語ってくれた俳優・杉浦太陽さん





1
2



3



4



5



6



7



12



10



8



11



9

1 阿久津市長も牛乳でカンパイ 2 このふかふかがやみつき 3・10 プロ顔負けのキッズダンス 4 7種類の牛乳を飲み比べ 5 本市出身シンガーソングライター・Laughさん 6 オリジナルトートバッグが作れるワークショップ 7 那須拓陽高等学校の生徒もPRに協力 8 親身に真剣に(相談ブース) 9 ALT(外国語指導助手)とミニゲーム 11 自慢の農産物も並ぶ 12 黒磯駅前バンドのライブ

TEEさん



那須塩原のココがイイ!

—平山さんは那須塩原市出身ですよ?

平山:はい。生まれも育ちも那須塩原です。今は東京に住んでますが、大好きな街なので休みの度に帰ってます!

—那須塩原市のどの辺ですか?

平山:谷併前の旧黒磯市です。最近はおしゃれなカフェなんかもできていますが、県外から移り住んで、地方でのんびりカフェを経営している人もいますよ。

子育てはのびのびがい

—那須塩原駅を出て感じたのは、すがすがしさでした。

平山:空気がきれいだし、水も食べ物もおいしいんです。

—そういうのは生活する上で大事なポイントですよ。

岡田:私も子どもを持つ親として、いい環境で子育てをしたいという思いがあります。子どもが大きくなったら、那須塩原に移住して、単身で東京に通うのもありかなと…。

—子どもがのびのび生活できる環境を考えてあげるのも

父親の役目ですもんね。平山さんもののびのび育った雰囲気が出てますし(笑) 瞳のまっすぐさが印象的です。

平山:本当ですか!それも那須塩原のおかげですね(笑)

—岡田さんは那須塩原のラジオ番組を担当されているんですよね?

収録を通して感じる魅力 それは温かい地域性

岡田:毎週那須塩原に通い続けて2年になりました。色々な方に情報をいただけるので取材先の選択に困りません。

—コミュニティの温かさを感じますね。

岡田:那須塩原は明治以降の開拓で栄えてきたので、意外に歴史が浅いんです。そうした時代背景が、新しく移り住んでくる人たちを温かく迎え入れる地域性につながっていると思います。

平山:私は那須塩原を訪れた人から「いいところだよ」って声を掛けてもらうことが多いです。

平山あや × 岡田眞善

くなりました。それがすごくうれしい。那須塩原の人ってみんないい人なんですよ。

—この間の取材で、農家さんにイチゴをたらふく食べさせてもらいました。本当においしかったです。

自然が育む 素材のうまさ

岡田:那須塩原は素材がイイんですよ。カブやダイコンなどの野菜とか、素材がおいしいので料理を失敗しなければなんでもおいしいんです(笑)

那須塩原の魅力はおいしい食べ物だけじゃなく、きれいな自然もその1つです。板室温泉にある木の俣園地なんかが有名で、映画に出てくるような透き通った川が広がっているんです。

平山:地元じゃないのに詳しくすぎです(笑)

岡田:本当は言いたくなかったんですけど、言っちゃった。ぜひ皆さんも行ってみてください。

Profile 平山あやさん

那須塩原市(旧黒磯市)出身の女優。ドラマ・バラエティ・映画など、幅広い分野で活躍中。



Profile 岡田眞善さん

RADIO BERRY (ラジオ放送)のパーソナリティ。一児の父。東京在住ながら、那須塩原の番組「チャレンジing 那須塩原」の収録で毎週東京と栃木を往復する。那須塩原の魅力を誰よりも知り、広く発信し続ける伝道師。



MCの川瀬良子さん(左)と堀内貴之さん(右)



魅力をみんなに伝えたい

——那須塩原ふるさと応援隊とはどういったものですか？

大島：那須塩原出身で、全国で活躍している人をメンバーに、市外から那須塩原市の魅力をPRするため昨年発足した組織です。宝であるふるさとのために少しでも役に立てばと思い、活動しているところです。

——地元を離れていると、自分の生まれ育った地域を少しでも応援したいっていう気持ちには年々強くなりますね。一方、地域おこし協力隊の2人はどういうことをやっているんですか？

豊田：地域おこし協力隊は総務省の地方創生事業の1つで、都会の人を地方に呼んで地域の活性化につなげようという行われているものです。

——お二人の出身は？

豊田：埼玉県出身です。
福田：私は栃木の日光市出身なのですが、昨年まで新潟に住んでいました。

——大島さんのように地元を離れた方だけでなく、2人の

ように出身が違う人をも応援したいと思わせる魅力があるまちなんですね。

大島：那須塩原の本当の魅力は生活してみないと実感は沸かないのですが、四季折々の自然の中で子育てができること。これはすばらしいことです。

——協力隊の2人は移り住んで半年経つそうですが、那須塩原の生活はどうですか？

豊田：お店も一通りそろっていて不便さを感じませんし、自然の中で暮らせる最高の生活を満喫してます。

福田：仕事柄市内を回ることで多いのですが、花が色んなところであくさん咲いていて、いいまちだなと思います。今の時期是那須塩原駅前通りの沿いのヤシオツツジや山間を染めるヤマフジなんかきれいです。

——そういう当たり前の四季の美しさが感じられるのがうれしいですね。今日はありがとうございました。

ふるさと応援隊×地域おこし協力隊



Profile おおしま えいじゅ 大島 栄寿さん
旧塩原町出身。元(株)西武ハワイプリンスホテル代表取締役社長。ふるさと応援隊として、市外からの魅力発信に取り組む。



Profile とよだ あやの 豊田 彩乃さん ふくだ やよい 福田 弥生さん
地域おこし協力隊として平成26年10月から那須塩原市に居住。柔軟な発想を生かし、新しい観光・畜産振興策の企画・立案にチャレンジ中。

あなたも"ジモバナ"で地元の魅力発信にチャレンジしてみませんか

市では、ポータルサイト「きらきらホット那須塩原」で那須塩原の身近な情報"ジモバナ"を発信する「市民特派員」を募集しています。パソコン、スマートフォン、タブレット端末などがあれば気軽に投稿できます。やり方は、SNSの投稿と同じように慣れればとってもカンタン！！

一緒に那須塩原の魅力を伝えていきましょう！

▶問い合わせ ☎シティプロモーション課 ☎0287(62)7128

詳しくは…

きらきらホット

検索

春の叙勲

平成27年春の叙勲が発表され、本市から7人の皆さんが受章されました。その内、次の方々の経歴とコメントを紹介します。



旭日小綬章 地方自治
新朝日 71歳 菊地弘明氏

昭和58年5月、黒磯市議会議員に初当選以来、合併後の平成25年4月まで通算30年間にわたり、黒磯市・那須塩原市議会議員として地方自治の発展に尽力しました。

豊富な議員経験と持ち前の実行力を生かし、総務、産業環境の常任委員会委員長や、議会運営の中核を担う副議長などの要職を歴任。市が抱える行政課題の解決に意を注ぎました。議員職を全うした現在も、新朝日地区の自治会長を務めています。菊地さんは「これも支えてくださった市民や後援会の方々のおかげです。議員時代は「頼まれたら即実行」をモットーに、「住んでいてよかつたと言われる市」を目指して活動してきました。そうしたまぢづくりを今後の市政にも望みますし、私にできることがあれば協力していきたい」と話してくれました。



瑞宝双光章 地方自治
中塩原 82歳 君島吉一郎氏

昭和27年4月、塩原町役場に採用され、議会議務局長、観光課長、農林課長、総務課長などを歴任して平成3年3月に退職。その後、平成8年4月から同町の収入役に就任しました。同職にあつては、平成16年3月までの8年間、助役と共に町長の補佐役として職務を全うし、町の振興に全力を注ぎました。

特に観光課長として13年間観光行政に携わり、それまで観光施設が少なかった塩原に、観光施設の建設や誘致するため奔走しました。また、日塩道路沿いにもみじを植樹したり、塩原の宝である温泉の管理方法の改善に尽力しました。君島さんは「困難な事業を無事に成し遂げられたのは、職員に恵まれ、多くの人に助けられたからです。今回の受章もそのたまものであり、非常にありがたい」と話してくれました。



瑞宝双光章 教育
寺子 71歳 鈴木勝利氏

昭和44年より東京の高等学校で教壇に立ち、35年の長きにわたり、生徒の個性を伸ばす教育に力を注ぎました。また、全国定時制高等学校長会理事長を務め、高等学校定時制通信制教育の発展振興に尽力しました。

退職後は、若いときによく訪れていた那須地区に移り住み、地元の環境保全活動をはじめ、地域を盛り立てる活動を積極的に行っています。今年4月からは、「まぢめぐり案内人の会」会長として、塩原の魅力を伝える活動にも力を入れています。「今までまぢめに職務を遂行してきたことが評価され、とてもうれしい。これからは健康に気をつけ、自分ができることをしていきたい」と話す鈴木さん。退職してから始めたフルマラソンも年々自己ベストを更新中。鈴木さんのチャレンジはこれからも続きます。



瑞宝单光章 矯正業務
東三島 65歳 松本哲夫氏

昭和47年10月、黒羽刑務所に刑務官として勤務。昭和59年から看守部長、平成9年から副看守長を務め、平成23年3月の退職まで38年の長きにわたり、受刑者の更正と社会復帰のために尽力しました。

副看守長在任中も、後進の指導はもとより、常に受刑者に向き合い、現場に立ち続けました。「刑務官として最もつらいのは、受刑者が社会復帰した後の再犯。そのため、受刑者に忍耐力と協調性を身に付けてもらうことを第一に考えてやってきたが、全てうまくいくことは難しく、毎日ジレンマがありました」と苦労した当時を振り返る松本さん。「今回の受章は、家族や同僚に支えられ仕事を続けることができたからこそ。これまで支えてくださった皆さんには、感謝の言葉しかありません」と話してくれました。

～今年の夏は、まつりで一緒に盛り上がりよう!～ 第32回西那須野ふれあいまつり 参加者募集



今年の西那須野ふれあいまつりは、市誕生10周年ということで一段とパワーアップして開催。そこで、一緒にまつりを盛り上げてくれるイベントの参加者を募集します。黒磯、塩原地区からの参加も大歓迎なので、ぜひ参加してください。

と き	7月25日(土) 午後3時～9時 (小雨決行) (予備日…7月26日(日))
と ころ	JR西那須野駅西口駅前周辺と そすいスクエア AQUAS 前市営駐車場 ※「会場図」を参照してください。
内 容	小中学校プラスバンド・鼓笛隊、那須野が原疏水太鼓、 遅沢ばやし山車、疏水レース、仮装大会、グルメまつり、 みこし、流し踊りなど多彩なイベントで盛り上げます!

※西那須野ふれあいまつりの詳しい内容は、広報なすしおぼら7月5日号でお知らせします。

【会場図】



流し踊り参加団体

申込期限 6月19日(金)

1団体9人以上で申し込んでください。



申し込み・問い合わせ

ふれあいまつり実行委員会事務局(国産産業観光建設課内)
☎ 0287(37)5107

仮装大会出場者

申込期限 6月19日(金)

目指せグランプリ!
さまざまな賞品を用意しています。



申し込み・問い合わせ

仮装大会実行委員会事務局(有限会社阿久津左官店)
☎ 0287(37)0826 FAX0287(37)6580

疏水レース出場者

申込開始日 6月19日(金)

3人1組で、石運び・丸太引き・水くみなどを行い、ゴールを目指します。小中学生の部・一般の部に分けて実施。豪華賞品も用意しています。

【定員】 小中学生の部…30組 一般の部…10組
※定員になり次第締め切り。

申し込み・問い合わせ

ふれあいまつり疏水レース実行委員会事務局
(西那須野商工会内) ☎ 0287(36)0697



参加費は全て無料。
参加者の保険(賠償・傷害)は、
実行委員会に加入します。

まちかど通信

<問い合わせ>
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 本庁舎5階
 ☎ 0287(62)7109

平成27年度の 広報モニターを委嘱

4月22日、市役所で広報モニター委嘱式を開催しました。

本年度は、次の5人が広報モニターとして活動します。

○広報モニター

大住みどり氏、久保麻貴氏、高根沢満氏、田部井一夫氏、室井利徳氏



→委嘱状を受け取り、皆さんやる気満々です

広報モニターの 活動内容

広報モニターとは、「広報なすしおばら」が市民により

親しまれる広報誌となるように、広報なすしおばらの作成に協力してもらおう人たちです。

広報モニターは、主に次のような活動をを通して、広報なすしおばらの作成に関わります。

○広報誌への 意見要望

広報なすしおばらに対するさまざまな



↑熱心に説明を聞く広報モニターの皆さん。より多くの人に広報なすしおばらを読んでもらうため活動していきます

意見を寄せるほか、年5回程度の会議に参加して、市の広報担当者へ交えての意見交換を行います。

○**広報記事の執筆**
 まちかど通信員（愛称）として「まちかど通信」コーナーで市内のさまざまな話題について記事を執筆します。

自分の興味のあること、身近な疑問や地域の出来事といった市民ならではの情報を、モニター自身が取材を行い、自分の言葉で紹介します。



今月のテーマ

ネット通販の 前払いは慎重に

トラブルが生じた時にメールによる連絡を絶たれると、事業者と連絡が取れなくなり被害救済が困難になります。

＜トラブルに遭わないために＞

相談が寄せられているサイトには次のような特徴があるので、注意しましょう。

◇振込先が「屋号を含まない個人名の口座」になっている

◇他のサイトでは売り切れている商品が、そのサイトにはそろっている

◇サイト名がアルファベットの羅列で読み方が分からない。日本語が不自然、使用されている文字のフォントが日本のものではない

◇「会社概要」に特定商取引法に基づく表記（代表者か責任者の氏名・住所・電話番号・メールアドレス）がないか、一部しかない

トラブルが生じた場合は、速やかに銀行と警察にも相談しましょう。

ネット通販で、商品代金を「前払い」した場合のトラブルが急増しています。

◆事例1

ネットで注文し、指定された個人名の口座に代金を振り込んだが商品が届かない。メールを送っても返事がなく、電話番号も分からない。

◆事例2

ネットで商品を代引きで注文したが、指定の口座に前払いするよう指示された。振込後、注文品とは別の物が届き連絡が取れない。

●問題点

ネット通販では、実際の商品の状態や、店舗の様子を確認する事ができません。

多くの場合、連絡方法がメールに限られているため、

消費生活センター

(いきいきふれあいセンター内)

☎ 0287(63)7900

開設時間 平日午前8時

30分～午後5時

お知らせ

児童手当現況届・子育て世帯臨時特例給付金申請書の提出を！

〈児童手当現況届〉

児童手当を受給している人は、児童の養育状況などを確認するために、毎年6月に現況届の提出が必要です。この届け出をしないと、手当が受けられなくなるので注意してください。

〈子育て世帯臨時特例給付金〉

消費税率引き上げの影響などを踏まえ、子育て世帯に対して臨時特例的な給付措置があります。

給付を受けるためには、期間内に申請書を提出する必要があります。

・対象 平成27年6月分の児童手当の受給者
・給付額 対象児童1人につき3千円

〈共通事項〉

対象者には案内通知と現況届・給付金の申請用紙を6月上旬に送付します。案内通知をよく確認し、忘れずに提出してください。

▼提出方法 案内通知と同封する封筒で郵送

▼提出期限 6月30日(火)

▼問い合わせ

○子育て支援課

☎(46) 5533

○子育て支援課

☎(62) 7042

○総務福祉課

☎(32) 2912

6月30日は下水道事業受益者負担金一括納付の納期限です

下水道事業受益者負担金は、下水道の整備が完了した地域の土地所有者などの皆さんが、下水道建設事業費の一部として納めるものです。

▼納付方法
○一括納付：全額を1回で納付する方法です
○分割納付：5年間(年4回)にわたり納付する方法です

▼前納報奨金制度
○一括納付：前納する納期数に応じた割合によって、報奨金が交付されます
○分割納付：分割納付では報奨金制度は該当しません

※分割納付をしていた人は、残りの分を一括で納めることができます。その場合は前納する納期数に応じた報奨金が交付されます。

▼納期限
・1期 6月30日(火)
・2期 8月31日(月)
・3期 11月30日(月)
・4期 来年2月29日(月)
※口座振替を利用する人は、納期限日に指定の口座から自動で引き落とされます。

▼問い合わせ

○下水道課 ☎(37) 5110

不動産取得税納税通知書を送付します

主に平成26年中に、家屋を新築・増築・改築により取得した人に、7月8日付けで不動産取得税納税通知書を送付します。

通知が届いたら、最寄りの金融機関、郵便局、県税事務所の窓口で納付してください。

▼納期限 7月31日(金)

▼問い合わせ

○県大田原県税事務所課税課
不動産取得税担当
☎0287(23) 4172



ファミリーサポートセンターを利用してみませんか

ファミリーサポートセンターは、子どもを預けたり、預かったりなど、会員同士で子育てをサポートする仕組みです。利用するためには、会員登録が必要です。

会員登録の仕方や利用方法の詳細は、ファミリーサポートセンターに問い合わせてください。

申し込み・問い合わせ ファミリーサポートセンター ☎(47)6252

○利用会員

市内に在住・在勤で、中学3年生までの子どもを養育している人

○サポート会員

市内に住んでいる20歳以上で、心身共に健康で積極的に援助活動を行うことができる人(センターが行う研修を受講する必要があります)

○サポートの内容

- ・保育施設、小・中学校などの開始前、終了後の預かり
- ・保育施設などへの送迎
- ・軽度の病気の子どもの預かり
- ・冠婚葬祭、学校行事、買い物などの際の預かり

○利用料

サポートが終了したら、次の金額をサポート会員に直接支払います

子ども1人・1時間当たり

利用日	利用時間	利用料
平日	午前7時～午後7時	700円
	午後7時～9時	800円
土・日曜、祝日、年末年始	午前7時～午後9時	800円

※兄弟姉妹で預ける場合、2人目以降の利用料は、平日午前7時～午後7時までが300円。その他の時間は、400円になります。



この活動は、勤労観・職業観を育み、子どもたちが主体的な進路選択をするための大切な機会です。生徒が活動している姿を見かけたら、一声励ましてください。

なお、生徒たちは、体験活動中であることが分かるように腕章をして活動に取り組めます。事業所によっては、生徒の活動中、次のような市ののぼり旗を立てているところもあります。

市内の中学2年生が、1週間程度、興味・関心のある分野で社会体験活動にチャレンジします。

校外で社会体験活動を行うことは、本市が目指す「人づくり教育」や、あいさつや礼儀作法など、社会の一員として必要な資質を学ぶ、心の教育に結びついています。

この活動は、勤労観・職業観を育み、子どもたちが主体的な進路選択をするための大切な機会です。生徒が活動している姿を見かけたら、一声励ましてください。

市内の中学2年生が、1週間程度、興味・関心のある分野で社会体験活動にチャレンジします。

マイ・チャレンジ活動 「那須塩原っ子の「自分づく」への挑戦」

- ▼実施予定日・実施校
- 6月22日(月)～26日(金)
- 黒磯北中、厚崎中、西那須野中、箒根中、塩原中
- 11月9日(月)～13日(金)
- 黒磯中、日新中、東那須野中、高林中、三島中

- ▼活動内容 職場体験活動、福祉体験活動、ボランティア活動、文化・芸術創作活動、農業体験活動など
- ▼問い合わせ

- 国学校教育課
- 国生涯学習課
- ☎(37)5349
- ☎(37)5364

「那須塩原市ホースガーデン」が 7月1日にオープン

青木サッカー場内に、屋内乗馬施設「那須塩原市ホースガーデン」がオープンします。利用方法など、詳しくは、広報なすしおばら6月20日号や市ホームページでお知らせします。

▶問い合わせ
☎スポーツ振興課 ☎(37)5439

食品の放射性物質簡易検査結果(平成27年4月分)

4月に実施した55件の検査結果を公表します。この検査は、市民の不安解消を目的に、市が独自に実施している簡易検査です。検査結果については参考としてください。なお、検体名は依頼者の申告によるものです。

【参考】厚生労働省が定めた一般食品の放射性セシウムの基準値は 100Bq/kg です。

検体名	検査件数	最小値 (Bq/kg)	最大値 (Bq/kg)	検査結果 (件数)			
				不検出	50Bq未満	50～100Bq	100Bq超
ギョウジャニンニク	1	6.2	6.2		1		
クレソン	1	不検出	不検出	1			
コゴミ	5	不検出	57.6	2	2	1	
コシアブラ	7	47.3	2,165.5		1		6
サンショウ	2	12.8	13.3		2		
シイタケ	4	109.5	370.0				4
シイタケの味噌汁	1	不検出	不検出	1			
ゼンマイ	1	21.8	21.8		1		
タケノコ	27	不検出	264.3	4	11	8	4
タラノメ	1	209.1	209.1				1
フキ	2	不検出	不検出	2			
ヨモギ	2	不検出	不検出	2			
ルバーブ	1	不検出	不検出	1			
合計	55			13	18	9	15

※ 100Bq/kg を超えたものは、全て購入品以外でした。

【検査結果の注意点】

1. 検査結果は、1kg当たりのセシウム 134 とセシウム 137 の合算値で集計しています。ただし、セシウム 134 とセシウム 137 のうち、片方のみが検出されている場合もあります。
2. 「不検出」とは、検出限界未満のことであり、検出限界はセシウム 134 とセシウム 137 の合計で 25Bq/kg 以下を目安にしています。
3. 検査に使用した簡易測定器は、日立アロカメディカル㈱食品放射能測定システム「CAN-OSP-NAI」です。
4. 市外で採取した検体も含まれます。

問い合わせ ☎生活課 ☎(62)7126

市政懇談会を 開催します

市民の意見や要望を聴き取り、市政に反映させ、より開かれた行政を実現することを目的に開催します。加入している自治会の会長かシティブロモーション課に申し込みの上、参加してください。

▼とき・ところ

○7月2日(木)午後2時～
西那須野庁舎

○7月6日(月)午後2時～
塩原公民館(塩原庁舎内)

○7月10日(金)午後2時～
稲村公民館

○7月14日(火)午後2時～
厚崎公民館

▼対象 市民

▼申込期限 6月24日(水)

▼申し込み・問い合わせ

○シティブロモーション課
☎(62)7109

6月22日～28日は全国一 斉「子どもの人権110 番」強化週間です

宇都宮地方方法務局と県人権擁護委員連合会では、子どもをめぐるいじめ、嫌がらせ、強制・強要、暴行・虐待など、さまざまな人権問題に関する

相談に応じています。悩みを持った児童・生徒・保護者の皆さんは気軽に相談してください。

▼受付時間 午前8時30分～午後7時(土・日曜は、午前10時～午後5時)

▼相談先・問い合わせ
○宇都宮地方方法務局
県人権擁護委員連合会
☎0120(007)110

7月10日までに労働保 険年度更新の手続き を!

事業主の皆さんは、7月10日までに労働保険年度更新申告書の申告・納付を行う必要があります。

忘れずに手続きをしてください。

▼申告・納付方法 申告書と納付書を切り離さず、保険料を添えて次の申告・納付場所の窓口へ提出

▼申告・納付場所 栃木労働局、労働基準監督署、日本銀行代理店、郵便局など

※納付すべき保険料が発生しない場合や口座振替を利用している場合は、栃木労働局か労働基準監督署に提出してください。

その他 電子申請を希望する場合には、e-GOV(電子政府の総合窓口)から申請してください

▼問い合わせ
○栃木労働局労働保険徴収室
☎028(634)9113

募集

戦没者遺児による慰霊 友好親善事業

日本遺族会は、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

先の大戦で父などを亡くした戦没者の遺児を対象として、旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を図ることを目的としています。

日程などの詳細は、日本遺族会事務局まで問い合わせください。

▼実施地域 〈広域地域〉

- ①旧満州
- ②旧ソ連
- ③西部ニューギニア
- ④ボルネオ・マレー半島
- ⑤マリアナ諸島
- ⑥東部ニューギニア
- ⑦中国

- ⑧トラック・パラオ諸島
- ⑨ソロモン諸島
- ⑩ミャンマー
- ⑪フィリピン
- ⑫終戦70周年記念洋上慰霊〈特定地域〉
マーシャル・ギルバート諸島

▼参加費 10万円

▼問い合わせ

○日本遺族会事務局
☎03(3261)5521

平成27年度税務職員採 用試験(高校卒業程度)

税務署や国税局で、「税のスペシャリスト」として勤務する税務職員(国家公務員)を募集します。

▼受験資格

- ①平成27年4月1日現在、高校か中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない人
- ②28年3月までに高校か中等教育学校を卒業する見込みの人
- ③人事院が①か②に準ずると認める人

▼試験日

- 第1次試験：9月6日(日)
- 第2次試験：10月14日(水)～23日(金)のうち第1次試験合

格通知で指定する日時

▼申込期間

- インターネット申し込み
6月22日(月)午前9時～7月1日(水)(受信有効)
- インターネット申し込みができない場合
6月22日(月)～24日(水)の間に希望する第1次試験地を管轄する人事院各地方事務局に郵送か持参(消印有効)

※受験申込書は大田原税務署で配布しています。

▼問い合わせ
○インターネット申し込みに関する事

人事院人材局試験課
☎03(3581)5311
※土・日曜、祝日を除く午前9時30分～午後5時

○その他に関する事
関東信越国税局人事第二課
☎048(600)3111
※土・日曜、祝日を除く午前8時30分～午後5時



平成27年度介護支援専門員(ケアマネジャー)実務研修受講試験

▼とき

10月11日(日)午前10時～正午

▼ところ

○第1会場：宇都宮大学峰キャンパス(宇都宮市峰町350)
○第2会場：とちぎ健康の森(宇都宮市駒生町3337・1)

▼試験案内書の配布期間

6月8日(月)～7月8日(木)

▼配布場所

高年齢福祉課、市民福祉課、総務福祉課、箒根出張所、県高齢対策課、県健康福祉センター、とちぎ福祉プラザ、栃木県シルバー大学校各校、とちぎ健康の森総合受付(とちぎ健康の森は土・日曜、祝日も配布)

▼受験料 7700円

▼申込方法 試験案内書に同封の封筒を使用し、簡易書留で郵送(消印有効)

▼申込期間

6月22日(月)～7月8日(水)

▼問い合わせ

○社会福祉法人とちぎ健康福祉協会事業企画課

☎0288(6550)5587

研修・教室・講座

カヌー初心者講習会

カヌーをやってみたいけど、何から始めればいいのか分からない。そんな人のはじめの一步のきっかけになる講習会です。

▼とき 6月20日(土)

○Aプラン：午後2時～3時30分
○Bプラン：午前10時～午後1時

▼ところ 鳥野目河川公園オートキャンプ場大池

▼対象 10歳以上の健康な人

※未成年者は保護者の同意が必要。
▼定員
○Aプラン：15人程度
○Bプラン：10人程度

▼内容
○Aプラン：とにかく体験してみたい人向け
○Bプラン：新しい趣味として始めたい人、川下りをしてみたい人向け

※Bプランは、クラブ員と一緒に基本動作をしつかり練習します。

▼講師 黒磯カヌークラブ
▼参加費 千円(保険料を含む)

▼その他 申し込みの際に持ち物などを説明します
▼申し込み・問い合わせ
○鳥野目河川公園オートキャンプ場管理事務所
☎(64)6443

水辺の安全教室とカヌー体験

B&Gでは、水に親しみを持って安全に活動してもらうため、「プールを利用して「水辺の安全教室」と「カヌー体験」を行います。

皆さんの参加を待っています。

▼とき

○第1回：6月27日(土)午前9時30分～正午
○第2回：6月28日(日)午前9時30分～正午

▼ところ 塩原B&G海洋センタープール

▼対象 小学生以上の市民

▼定員 各回8人
▼参加費 500円
▼申込期限 6月25日(木)

▼申し込み・問い合わせ

※定員になり次第締め切り。
▼その他 申し込みの際に持ち物などを説明します
○塩原B&G海洋センター
☎(32)5255

ソフトテニス教室

ジュニアソフトテニス教室

▼とき 7月4日～9月26日の毎週土曜、午後3時～5時

▼対象 市内小学3～6年生

▼定員 30人

初心者ソフトテニス教室

▼とき 7月4日～9月26日の毎週土曜、午後5時～7時

▼対象 市民、市内勤務者(学生を除く)

▼定員 20人

共通事項

▼ところ 三島体育センターテニスコート
▼参加費 千円(ボール代、照明代など)
▼持ち物 ラケット、テニスシューズ

申し込み

☎(37)5439
○那須塩原ソフトテニス連盟(濱中)

▼申込開始日 6月22日(月)午前8時30分～
※定員になり次第締め切り。
▼問い合わせ
☎(47)4859

栃木那須極真空手スポーツ少年団員募集

活動日時

毎週木曜午後7時～9時
※火・金曜に別会場での練習もあります。

活動場所

青木サッカースタジアム

対象 市内に在住、在学している小・中学生

※小学生未満は相談してください。

内容 空手道の習得、体力向上のための運動、昇級審査、大会への参加

参加費 月額(スポーツ安全保険料を含む)

小学生 4千円
中学生 5千円
※入会金、本部登録料が別途必要です。

▼その他 入団を希望する場合には、見学か体験入団を行った上で申し込みください

▼問い合わせ
○栃木那須極真空手スポーツ少年団(磯)

☎090(8707)6221



**子ども司書講座
～図書館の仕事を体験してみよう～**

図書館の仕事や本について、楽しく学んでみませんか。

回	とき	内容	講師	ところ	定員
1	6月28日(日) 午後2時～4時	本の修理の仕方について	西村逸夫氏 (本の修理ボランティア)	西那須野図書館	各 10人
2	7月5日(日) 午後2時～4時	カウンターの仕事について		塩原図書館	
3	9月5日(土) 午後2時～4時	本のさがし方について①	図書館職員	黒磯図書館	各 16人
4	9月19日(土) 午後2時～4時	本のさがし方について②			

- ▶ **申込開始日**
6月18日(木)午前10時～
- ※1回だけの受講も可能ですが、3回目と4回目は連続受講をお勧めします。
- ▶ **対象** 小学4～6年生
- ▶ **参加費** 無料
- ▶ **申し込み・問い合わせ**
○西那須野図書館
☎(36)6001

**市民大学施設連携講座
西公民館自主グループ
育成講座「字手紙教室」**

メールや電話、プリンターで印刷した手紙など、さまざまな手段で遠い相手に思いを伝えることができるようになりました。思いを伝える手段として、

- ▼ **対象** 市民
- ▼ **定員** 20人
- ▼ **ところ** 西公民館
- ▼ **とき** 7月～12月の第1土曜午後1時30分～(全6回 予定)
- あなたならではの思いを込めた1文字に文書を添えた手書きの「字手紙」を送ってみてはいかがでしょうか。

医療事務研修

- ▼ **参加費** 5千円程度(専用の筆の購入と材料費)
- ▼ **申し込み・問い合わせ**
○西公民館
☎/FAX (37) 1677
- ▼ **とき** 8月8日(土)～来年1月9日(土)までの間の指定された13日間(全て土曜)
- ▼ **ところ** パルティとちぎ男女共同参画センター(宇都宮市野沢町4・1)
- ▼ **対象** 県内在住のひとり親かかつてひとり親だった独身の女性で、全課程修了し認定試験を受験できる人
- ▼ **定員** 25人(面接選考)
- ▼ **参加費** 教材費1万円程度と受験料
- ▼ **申込期限** 6月26日(金)
- ▼ **申し込み・問い合わせ**
○県ひとり親家庭福祉連合会
☎028(665)7801



市民大学地域いきいき学部講座 歴史と旅する講座

歴史を知ること、住んでいるまちを知ることができ、旅先で訪れる場所を違った視点で見ることができます。今年度は、中世的那須地域をテーマに行きます。気軽に参加してください。

- ▶ **対象** 市民、市内勤務・通学者
- ▶ **定員** 40人
- ※定員を超えた場合は抽選。
- ▶ **参加費** 無料(現地見学时には入館料などを別途徴収)
- ▶ **申込期限** 6月25日(木)
- ▶ **申し込み・問い合わせ**
○生涯学習課 ☎(37)5364

回	とき	ところ・時間	内容	講師
1	7月10日(金)	西那須野公民館 午後6時30分～8時30分	那須氏の成立と那須野巻狩り	山本隆志氏 (筑波大学名誉教授)
2	7月22日(水)		中世後期の那須地域～戦乱のなかの那須一族～	江田郁夫氏 (栃木県立博物館学芸部長)
3	8月4日(火)		関ヶ原合戦と那須衆	新井敦史氏 (大田原市黒羽芭蕉の館学芸員)
4	8月18日(火)		中世下野の仏像について～那須地方を中心に～	深沢麻亜沙氏 (栃木県立博物館学芸嘱託員)
5	9月6日(日)	現地見学会 午前9時～午後3時(予定)	那須氏と那須衆の足跡をたどる中世の旅	新井敦史氏 (大田原市黒羽芭蕉の館学芸員)

勤労青少年ホーム講座

講座	とき	ところ	内容	定員	教材費	申込期限
ゴルフ	8月18日～10月13日の 毎週火曜(全8回)午後7時～9時 ※9月22日は休講。10月20日、 10月27日は予備日。	ヒルトップ倶楽部 (井口 531)	プロの丁寧な指 導でレベルアッ プを目指します	20人	8,000円	7月28日(火)
ひめトシ (女性限定)	9月3日～17日の毎週木曜 (全3回) 午後7時30分～9時	いきいきふれあい センター	骨盤底筋群を鍛 えて美しい姿勢 を目指します	30人	324円	8月6日(木)
ベリーダンス (女性限定)	9月11日～10月30日の 毎週金曜(全8回) 午後7時30分～9時		基礎を学び、ベ リーダンスの楽 しさに触れます	20人	無料	8月21日(金)

▶対象 おおむね 40 歳以下の市民・市内勤務者

※申込者多数の場合は、抽選になります。

▶その他 教材費以外に利用者会費として、1,000円が必要です

▶申し込み・問い合わせ

勤労青少年ホーム ☎(73)5300 (土・日曜、祝日を除く午後1時～6時30分)

✉home@nshome.jp 【住所・氏名・年齢・電話・職業(勤務地)を記載】



※問い合わせは午後4時～5
時の間をお願いします。

○県立那須特別支援学校

▼申し込み・問い合わせ

※定員になり次第締め切り。

6月29日(月)～7月17日(金)

▼申込期間

※ボランティア活動保険に加入している人は無料です。

▼参加費 300円(保険料)

※ボランティア活動保険に加入している人は無料です。

▼内容 県立那須特別支援学

校の説明、障害を持つ児童・生徒とのコミュニケーションの取り方など

▼定員 30人

▼対象 高校生以上の人

▼ところ 県立那須特別支援学校

▼とき 8月22日(土)～12月12日(土)(全6回)

▼申し込み・問い合わせ

※定員になり次第締め切り。

6月29日(月)～7月17日(金)

▼申込期間

※ボランティア活動保険に加入している人は無料です。

6月29日(月)～7月17日(金)

▼参加費 300円(保険料)

※ボランティア活動保険に加入している人は無料です。

6月29日(月)～7月17日(金)

▼申込期間

※定員になり次第締め切り。

学校支援ボランティアスクール

県立那須特別支援学校では、学校への支援を行うボランティアを育成するスクールを開講します。

うちの子に限って!!
「その思い込みが怖い
デートDV」セミナー

若い世代間では、デートDVという恋人からの暴力が増加していて、問題になっています。

子どもが被害者・加害者にならないよう、保護者や周囲の大人が、デートDVに関する正しい知識を学び、子どもをサポートするヒントを見つけてみましょう。

▼とき

○第1回目：7月17日(金)午後1時30分～3時30分

○第2回目：7月24日(金)午後1時30分～3時30分

▼ところ 厚崎公民館

▼対象 市民、市内勤務者

▼定員 30人

▼内容

○第1回目：デートDVの基礎知識

○第2回目：デートDVをよりよく理解するために

▼講師 山口哲子氏(宇都宮文星短期大学名誉教授)

▼参加費 無料

※託児あり(定員5人)。

▼申込方法 氏名、住所、年齢、電話番号、託児を希望する場合は、子どもの名前、

4月の火災と救急

火災		救急	
建物	6件	交通事故	47件
林野	2件	急病	242件
その他	5件	その他	68件
27年の累計	39件	27年の累計	1,471件

火災のテレフォンサービス

☎0180-992009(黒磯地区)

☎(22)0119(西那須野・塩原地区)



☎Kyoudousushin@city.nasushiobara.lg.jp

☎(262)7019
FAX(262)7200

☎市民協働推進課

▼申し込み・問い合わせ

決定通知を送付します

・原則両日参加してください

・受講者には、7月8日(水)に

※定員になり次第締め切り。

▼申込期限 6月30日(火)

電話で申し込み

人数、性別、年齢を添えて、メール、FAX、窓口、電話で申し込み

伝統文化親子教室

浴衣を着て、日本舞踊の基礎を学び、美しい動作やマナーを楽しく身に付けましょう。親子でも参加できます。

▼とき

- 第1回：7月12日(日)
- 第2回：7月26日(日)

・小学1～3年生

午後1時～

・小学4～中学3年生

午後2時～

※8月以降も月2回(日曜)

ずつ、全12回実施します。

▼ところ 厚崎公民館和室

▼講師 花柳美津木氏、花柳丞乙女氏(花柳流師範、日本舞踊協会会員)

▼参加費 無料

▼持ち物

浴衣、帯、足袋、ひも2本

▼申込方法 住所、氏名、学年、電話番号を添えて、F

A Xが電話で申し込み

▼申込期限 7月10日(金)

▼申し込み・問い合わせ

○グローバルカルチャー那須

(和田)

☎/FAX (64) 5070



催し

ホテル観察会

自然との触れ合いをテーマに、ホテルの観察会を開催します。ホテルの神秘的な光を探しに出掛け、自然の素晴らしさを体験してみませんか。

▼とき・集合場所

○6月25日(木)午後7時～9時

・とよورا公民館

○7月8日(水)午後7時～8時

30分・二区町公民館

※雨天中止。

▼対象 小学生以上の市民

※小学生は保護者の同伴が必要です。

▼定員 各地区20人

▼参加費 無料

▼申込方法 電話で申し込み

※定員になり次第締め切り。

▼申し込み・問い合わせ

○環境管理課

☎(62) 7193

沼ッ原湿原自然観察会

初夏の沼ッ原湿原の自然を観察しながらハイキングを楽しみます。ニッコウキスゲの咲く湿原でさわやかなときを過ごしましょう。

▼とき 7月4日(土)午前8時

30分～午後3時

▼集合場所 市役所本庁舎前駐車場

▼定員 20人

▼講師 那須塩原環境ボランティアの会

▼参加費 50円(保険料)

▼申込開始日

6月10日(水)午前10時～

※休館日を除き、土・日曜も

午後3時まで受け付けま

す。

▼申し込み・問い合わせ

○板室自然遊学センター

☎(69) 0231

沼ッ原湿原植物観察会

植物専門ガイドの案内で、高山の貴重な植物を観察してみませんか。

▼とき 7月11日(土)午前8時

～午後2時

※市役所本庁舎前駐車場に午

前8時まで集合。

※沼ッ原湿原までは、市のバ

スで送迎します。

※雨天中止。

▼対象 小学生以上の市民

※小学生は保護者の同伴が必要

です。

▼定員 30人

▼参加費 無料

▼申込方法 電話で申し込み

▼申込開始日

6月19日(金)午前9時～

※定員になり次第締め切り。

▼その他 昼食、雨具などを

用意してください

▼申し込み・問い合わせ

○環境管理課

☎(62) 7193

海の放射能汚染と食生活に関する講演会

那須塩原放射能から子どもを守る会では、東京電力福島第一原発の事故による海の放射能汚染の影響について、講演会を実施します。

3人の専門家の意見を聞き、安心した食生活を送る参考にしてはいかがでしょうか。

▼とき

6月28日(日)午後1時30分～

▼ところ

いきいきふれあいセンター

▼講師 木村真三氏(獨協大

学教授)、青山道夫氏(福

島大学環境放射能研究所)、

阿部庄一氏(相馬双葉漁業

協同組合)

※入場無料。

※託児あり。託児を希望する

場合はあらかじめ連絡して

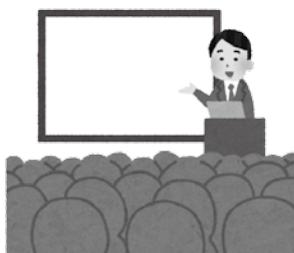
ください。

6月の納税

6月30日(火)が納期限です

●市・県民税 第1期

～納税は便利な口座振替で～



▼申し込み・問い合わせ
○那須塩原放射能から子どもを守る会(森田)
☎090(1375)0361
※那須塩原子どもを守る会では、皆さんが安心して生活できるよう、放射能に関する勉強会などを実施しています。

那須疏水&田園ウォーク in 三区

▼とき

7月4日(土)午前8時30分～
※小雨決行、状況により中止の場合もあります。

▼集合場所

三区町公民館

▼コース

那須疏水と那須野ヶ原開拓に関する施設、緑豊かな田園風景などを見ながら3km、4・5kmのコースを歩きます

▼対象

県民

▼定員

200人

▼参加費

無料

▼申込方法 氏名、住所、電話番号を添えて、メールか電話で申し込み

※三区町環境保全隊ホームページの「お問い合わせ」からも申し込み可能。

▼その他

新鮮野菜などのプレゼント、地元産牛乳で乾杯、「エコ農業とちぎ」の応援宣言、抽選会、みるひい・こころまるなどの来場予定

▼申し込み・問い合わせ

○三区町環境保全隊事務局

(鈴木)

☎080(599-1)9684

✉sankucho@

cube.ocn.ne.jp

元気の出る母乳育児講演会「世代を超えた子育て支援」

▼とき

7月12日(日)午後1時30分～4時15分

▼ところ

那須野が原ハーモニーホール小ホール(大田原市本町1-2703-6)

▼講師

菅原光子氏(IBC LC 国際認定ラクテーション・コンサルタント、助産師)

▼入場料

無料

▼その他

無料の託児あり(1歳以上の子・定員25人)

※託児の申込期限は6月25日(木)です。なお、定員になり次第締め切ります。

▼申し込み・問い合わせ

○たんぼぼママのおしゃべり

事務局(三浦)

☎/FAX(37)30288

✉tanpopomama88@gmail.com

市グラウンド・ゴルフ協会結成10周年記念大会

▼とき 7月28日(火)午前8時

(予備日7月29日(水))

▼ところ 三島体育センター

グラウンド

▼対象 おおむね60歳以上の市民で、スコアカードの記入ができる人

▼参加費

千円

※協会の会員は申し込みの際に徴収します。それ以外の人は、当日集金します。

▼競技方法

8ホールの4ラウンド(32ホール)

▼持ち物

クラブ、ボール、マーカー、スコアカードホルダー、ボールペン、飲み物、昼食

▼申込方法

氏名、性別、生年月日、電話番号を添えて申し込み。団体での申し込みの場合は参加者名簿に代表者の氏名、電話番号を明記して申し込み

▼申込期限

6月20日(土)

▼申し込み・問い合わせ

○市グラウンド・ゴルフ協会

(戸上) ☎(65)1741

(田口) ☎(36)5460

(立花) ☎(35)4788



2015 関東学生トライアスロン選手権 那須塩原大会

アスリートたちの戦いに、皆さんの声援をお願いします。

とき 6月28日(日)

スタート時間 女子…午前10時

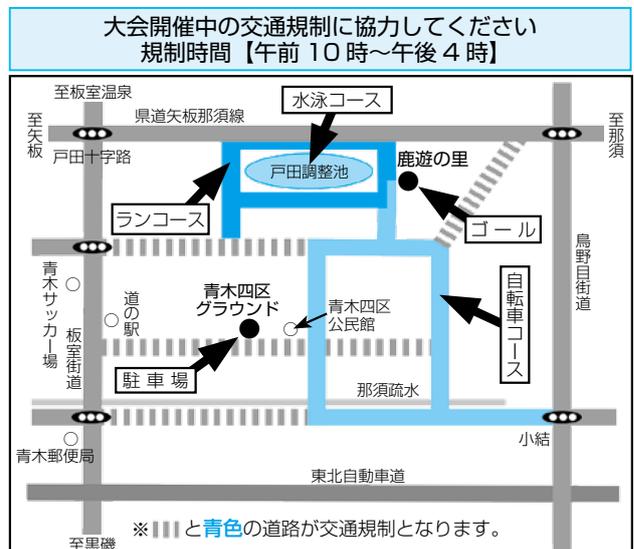
男子…午後0時50分

ところ 戸田調整池周辺特設コース

※駐車場は自転車コース沿い青木四区公民館隣の「青木四区グラウンド」を利用してください。

※戸田、青木一区・四区、小結、小結開拓、藤田一区・二区地内の市道が自転車とランの競技コースになり、交通規制が行われます。

問い合わせ 函スポーツ振興課 ☎(37)5439



子育て中の家族や地域の人たちとの
つながりを大事にしたい



↑窓の飾りや手前のぬいぐるみなど手作りのおもちゃがいっぱい！



↑つどいの広場は、就学前の子どもとその家族が集える場所。集まるのは、つどいの広場がある地域で子育て中の親子が多いので、共通の話題ですぐ親しくなれます

↑木のおもちゃは子どもたちに大人気！



チャレンジing

げんきびと
なすしおばら元気人

No.14

一步踏み出す人を
応援するまち

子育てでほっとねっととは、地域の
で、地域の人の手で子育て支援や子
育てのネットワークづくりをするた
めに活動する団体です。スタッフの
ほか、子育てを手伝っていきたく
という会員の皆さんの力も借りなが
ら子育て支援をしています。

子育て中の親子が集える「つどい
の広場ほっぺ」は昨年オープンした
ばかり。ほっぺで行っている講座の
講師は、この地域でさまざまな活
動をしている人やここを利用する家
族、スタッフが務めています。これ
は、親子と地域で活動する人とのつ
ながりを大事にしたいからです。

私が子育てをしていたときは、私
の目の届かないところでも子どもた
ちを見てくれている人がいました。
だから安心して子育てをすることが
できたのだと思います。私も、自分

地域みんなで支え合いながら子育てを行うために開設された「市ファミリーサポートセンター」や「つどいの広場」。今回は、それらを運営するNPO法人子育てでほっとねっとの理事長、西田由記子さんに話を伺いました。



にしだ ゆきこ
西田由記子さん

～プロフィール～

平成23年6月、子育て支援を行う任意団体として「子育てほっとねっと」を設立。24年2月にNPO法人化してから、同法人の理事長を務めている。「市ファミリーサポートセンター」、「市つどいの広場ま〜る」、「市つどいの広場ほっぺ」を運営し、子育て中の家族や子どもたち、地域の人たちとのつながりづくりに取り組む

がしてもらって助かったこと、うれしかったことを次の子育て世代の人たちに伝えてあげたいという思いがあり、子育てでほっとねっとで活動しています。

今年、ほっぺでは、中学・高校生がボランティア活動などを体験する、マイ・チャレンジ活動とサマーボランティアを受け入れたいと思っています。子育て中の父母と生徒。年齢の近い者同士、新しいつながりが生まれるのではないかと期待しています。

これからも、子育て中の家族が地域の中で安心して暮らせるように、地域とのつながりを大切にしながら支援していきたいと思っています。

問い合わせ

〇 函保育課

☎ 0287(46)5536



● 広報なすしおばらNo.251(平成27年6月5日) ● 編集／企画部シティブロモーション課 ☎ 0287(62)7109

● 発行／那須塩原市 ● 〒325-8501 那須塩原市共栄社108-2 ● HP <http://www.city.nasushiobara.lg.jp/>